

# 高齢者の豊かな生活空間開発に向けて」研究会 2週目のセミナーを8月3日に開催しました。

2週目は高齢者住宅とICTを中心としたテーマになり、国土交通省  
厚生労働省のキーマンお二人を特別招待して、介護保険制度の方針や  
具体的な施策の説明から、高齢者住宅・施設の運営に関わる機器類や  
技術・ノウハウ、自立支援に向けた取組を紹介しました。

## 《発表者の紹介》

- 国土交通省 住宅局 安心居住推進課 課長: 上森 康幹氏
- 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 室長補佐: 佐々木 憲太氏
- 積水ホームテクノ株式会社 事業統括部 グループ長: 坪井 重人氏
- 丸文株式会社 ディオネカンパニー カンパニー長: 樋口 智昭氏
- 株式会社タムラプランニング & オペレーティング 代表取締役: 田村 明孝




これまでの21年間の利用者、利用者の増加

介護保険制度は、制度開始以来31年を経過し、6.8歳以上高齢者が増加し、7割に達する一方で、70~74歳利用者は約3.4倍に増加。高齢者の介護に響くべきものとして実態を把握し、対応。

①6.8歳以上高齢者利用者の増加

	2000年4月末	2021年3月末
第1号被保険者数	2,165万人	⇒ 3,579万人
1.7倍		

②新介護（認知症）利用者の増加

	2000年4月末	2021年3月末
認定者数	218万人	⇒ 683万人
3.1倍		

③サービス利用者の増加

	2000年4月末	2021年3月末
居宅サービス利用者数	97万人	⇒ 299万人
4.1倍		
施設サービス利用者数	52万人	⇒ 96万人
1.8倍		
施設等サービス利用者数	—	⇒ 88万人
3.4倍		


